

紗幕を隔てた過去の情景を

いつだって僕は追い求めている

画面の向こうにしか存在しない時代

人の伝聞でしか知り得ることの出来ない時代

他人事のはずの時代の狂騒に

どうして胸が締め付けられるのだろう

人の疎らなホームの隅で

肩を竦めて朝日を待ちながら

幻肢痛のようなノスタルジックの

正体を僕は追い求めている